

カトリック 三田小教区報

2023年 12月号 (No. 254)
三田市屋敷町8-15 TEL 079-562-4404 FAX 079-562-9404
発行責任 神田 裕神父 編集: 宣教委員会広報部

話せば、わかる？ 離せば、わかる！

先日鹿児島で行われた高校生の文化部全国大会で弁論部門のスピーチでの出来事。弁論の途中で10秒ほど無言になり会場が静寂に包まれたとのニュースを見た。発表のK高校Sさんはディベートに魅力を感じ弁論部へ入部するも、高校生活ではコロナの影響で会話しないことが新しい生活様式となっしまい残念な経験をする事となった。

そしてスピーチでの沈黙。その10秒は緊張のあまり言葉が出なくなったのではなく10秒のメッセージがあった。沈黙自体は何も伝わらない10秒だが、お互い理解し合うためには話すことが大切であることを再認識し、自分を理解してもらい相手を理解することで自他ともに生かし合うことの大切さを伝えていた。いくら思いを抱いていても黙っていれば何の意味も持たないというのも確かなことだ。

しかし、この10秒は何も伝わらない10秒ではなく、話すこと以上に話したいことが伝わった10秒だとも言えるのではないか。話す言葉を頼りに相手を理解するだけでなく、互いを理解するために沈黙という「ことば」もあるのではないか。

沈黙と言え、神はなぜ沈黙するのかと問うことも多い。聖書には、「初めに言(ことば)があった。言(ことば)は神と共にあった。言(ことば)は神であった」とヨハネは語る。そうであるならば、沈黙の神の中にある言(ことば)を探してみたいと思うのだ。

実は、タモリさんのメッセージを聞いて、何だかとても納得しながら、ここまで飛躍してしまったのだった。

「人間、お互い話せばわかる」なんてウソだから。
話せば話すほど言葉にだまされて、
ますますわかんなくなる。
だから、
「話せば、わかる」じゃなくて
「離せば、わかる」だよ、本当に。 by タモリ

三田教会 神田裕

Silent Night... クリスマスの静寂の中で沈黙の「ことば」を探しましょう

12月教会行事			※ミサ前、各自で静かに祈って下さい。 ※週日(水・金)のミサ:9時30分(司祭不在時はありません)
1	金		
2	土		祭壇花当番:中地区
3	日	待降節第1主日 宣教地召命促進の日(献金)	ミサ:午前9時30分 待降節黙想会(指導司祭:山口武史神父) ゆるしの秘跡 祈りの花束奉納開始 清掃当番:東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)／中(聖堂)／南(トイレ)
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金	無原罪の聖マリアの祭日	
9	土		祭壇花当番:西地区
10	日	待降節第2主日	ミサ:午前9時30分 ゆるしの秘跡 祈りの花束奉納 外国人のためのクリスマス募金① 清掃当番:東・北(敷地外周)／西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭) ポルトガル語ミサ:午後3時 司式:ヌノ・リマ神父
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		祭壇花当番:東・北地区
17	日	待降節第3主日	ミサ:午前9時30分 ゆるしの秘跡 祈りの花束奉納 外国人のためのクリスマス募金② 清掃当番:東・北(聖堂)／西(トイレ)／中(集会室・前庭)／南(敷地外周)
18	月		
19	火		
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		祭壇花当番:南地区
24	日	待降節第4主日 主の降誕の祭日(夜半ミサ)	ミサ:午前9時30分 ゆるしの秘跡 祈りの花束奉納最終日 清掃当番:東・北(トイレ)／西(集会室・前庭)／中(敷地外周)／南(聖堂) 教会学校クリスマス会(於:信徒館) 午前11時 ミサ:午後7時
25	月	主の降誕の祭日(日中ミサ)	ミサ:午前9時30分
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日	聖家族の祝日	ミサ:午前9時30分

※ 2024年1月のミサの朗読・共同祈願担当地区は → 南地区です。

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。